

4 734まいの色紙を、5人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになって、何まいあまりますか。

式 734 ÷ 5

● 1人分は、だいたい何まいになるか、見当をつけます。_____にあてはまる言葉を入れよう。

・色紙が500まいだとすると、

「500 ÷ 5 = 100 だから、100まいよりは 多い。」

・色紙が1000まいだとすると、

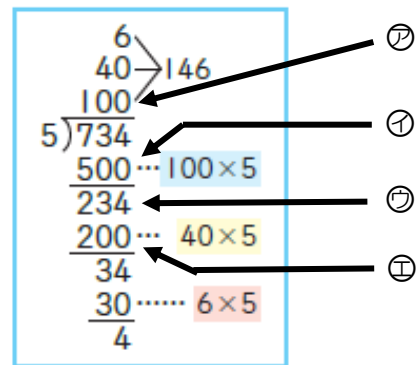
「1000 ÷ 5 = 200 だから、200まいよりは 少ない。」



筆算のしかたを考えよう。

教科書 45 ページの、紙のたばの図を使って考えてもいいよ。はじめに、100のたばを7こを5人で分けて...

● まず、右の計算の中にある数の意味を考えます。_____にあてはまる数を書きましょう。



・ ①の100は、はじめに、1人に 100 のたばを1こ (100まい) ずつ分けたことを表します。

・ ②の500は、1人に 100 のたばを1こ (100まい) ずつ、5人に分けたので、ぜんぶで500まい分けたことを表します。

・ ③の234は、500まい分けたあとの、残りが234まいであることを表します。234は、10のたばが23こ、ばらが4まいです。

・ ④の200は、1人に 10 のたばを4こ (40まい) ずつ、5人に分けたので、ぜんぶで200まい分けたことを表します。

● 教科書 45 ページの「734 ÷ 5の筆算のしかた」を見て、734 ÷ 5の筆算をしよう。

① 筆算のとちゅうに出てくる23は、どんな数が23こあることを表していますか。

10のたばが23こになるから、10が23こ

② けん算をしましょう。

5 × 146 + 4 = 734

		1	4	6	
	5)	7	3	4	
		5			
		2	3		
		2	0		
			3	4	
			3	0	
				4	

11 の計算を、筆算でしましょう。

①	$\begin{array}{r} 134 \\ 6 \overline{) 809} \\ \underline{6} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 29 \\ \underline{24} \\ 5 \end{array}$	②	$\begin{array}{r} 123 \\ 8 \overline{) 991} \\ \underline{8} \\ 19 \\ \underline{16} \\ 31 \\ \underline{24} \\ 7 \end{array}$	③	$\begin{array}{r} 274 \\ 3 \overline{) 822} \\ \underline{6} \\ 22 \\ \underline{21} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$
④	$\begin{array}{r} 126 \\ 5 \overline{) 630} \\ \underline{5} \\ 13 \\ \underline{10} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$	⑤	$\begin{array}{r} 238 \\ 3 \overline{) 715} \\ \underline{6} \\ 11 \\ 9 \\ \underline{25} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 1 \end{array}$	⑥	$\begin{array}{r} 227 \\ 4 \overline{) 908} \\ \underline{8} \\ 10 \\ 8 \\ \underline{28} \\ 28 \\ \underline{28} \\ 0 \end{array}$
⑦	$\begin{array}{r} 117 \\ 7 \overline{) 819} \\ \underline{7} \\ 11 \\ 7 \\ \underline{49} \\ 49 \\ \underline{49} \\ 0 \end{array}$	⑧	$\begin{array}{r} 117 \\ 6 \overline{) 704} \\ \underline{6} \\ 10 \\ 6 \\ \underline{44} \\ 42 \\ \underline{42} \\ 2 \end{array}$		

● 今日の学習をふり返って、感想を線でかこもう。

□ むずしかった △ 少しむずしかった ○ だいたいわかった ◎ よくわかった

● よくわからなかったところ、むずかしかったところがあれば、先生にしつもんして、なっとくするまで考えよう。
